



3月 れんげだより



令和8年3月号

今年度も残りわずかとなりました。いろいろな経験を通してお子さんたちが成長されていく姿をそばで見守らせていただき、嬉しい発見の毎日でした。一年間、園の保育にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。残りの日々も1日1日を大切に、進級を楽しみにしながら過ごしたいと思います。



2月のれんげ組の様子

節分会で始まった2月。自分たちで作った鬼の角や衣装を身にまとい、豆まき(ボール投げ)に挑みました。鬼めがけて元気いっぱいに投げるれんげぐみさん。涙がこぼれつつも立ち向かうお子さん、いろんな様子がありましたが、みんなで協力しながら1年の身体と心の健康を願って鬼退治をしましたよ。

2月は雪の積もる日もあり、れんげ組さんは朝から大喜びで、「いつ外で?」「手袋持ってきたよ?」とワクワクされていました。雪だるまづくりをしたり、駆け回りながら雪合戦を楽しんだり、ふかふかの雪の上に寝そべったり…と、思い思いの楽しみ方で雪を満喫。いつもの景色と違い、真っ白になった築山で段ボールそりすべりも楽しみました。また、ツララを眺めたり、園庭一面がスケートリンクのように氷になっていることに驚いたり、自然の不思議さ・面白さを感じるいい経験が出来ました。

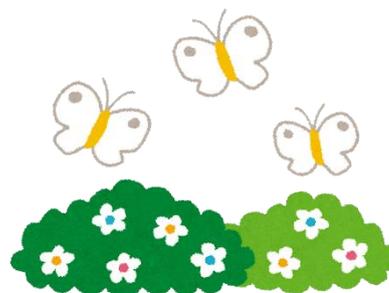
室内では、ルールのあるゲーム遊びを楽しみました。ルールを理解する力がどんどん増えてきておられ、色々な遊びを楽しんでいるところです。分からないことがあった時でも、周りの様子を見て考えたり、お友だちと教え合ったりしながら、協力する姿も増えてこられました。また遊びのなかで、説明をよく聞くことやルールを守ることの大切さに気付きながら楽しんでおられます。

製作遊びでは、廃材遊びや季節の折り紙、ひな人形の製作などを楽しみました。ビニールテープやガムテープなどいろいろな道具や素材に触れて、その扱い方を知り、試行錯誤しながら使っておられます。また製作の中で、身近なものを大切にする気持ちも少しずつ身につけておられます。

今月も様々な活動を思いきり楽しみながら、1つ1つの活動にあるお子さんの気づきを大切に受け止めて、大事な経験として積み重ねていけたらと思います。

今月のねらい

- 様々な活動に親しみ、お友だちと協力して活動する楽しさを味わう。
- 進級を楽しみにし、成長を喜びながら意欲的に生活する。



おしらせとおねがい

- 今月のお弁当の日は、7日(土)と16日(月)です。
- 今月の体操遊びは、24日(火)です。体操服での登園をお願いいたします。

